



全労連 憲法闘争ニュース 速報版

<http://www.zenroren.gr.jp/> TEL 03-5842-5610 FAX 03-5842-5620 No.24

憲法違反の戦争法案は廃案以外にない 採決強行、言語道断

強行採決抗議、廃案を求める宣伝を強めましょう

政府・与党は戦争法案について、「いつまでもただらとやるべきじゃない。『決める時は決める』」（菅義偉官房長官）、「もう論点は出尽くしている」（谷垣禎一幹事長）などと強弁。15日昼、衆院安保法制特別委員会での採決を強行。自民党、公明党の賛成で戦争法案を可決しました。明日にも衆院本会議での採決を狙っています。憲法を踏みこむ暴挙、憲法違反の戦争法案は廃案以外に道はありません。強行採決抗議、廃案を求める宣伝などを強めましょう。

「法案は違憲で決着」 国民安保法制懇が廃案要求

幅広い有識者で構成される国民安保法制懇は13日、記者会見を開き、戦争法案の廃案を求める緊急声明を発表しました。

声明は、「合憲性を基礎付けようとする論理において破綻している」と指摘。「本来審理されるべき多くの論点が審議を尽くされておらず、国民の多数がどう法案に反対している状況において、採決を強行することは断じて許されない」とのべ、衆院での強行採決に反対しました。

従来の海外派兵法制を手がけてきた大森政輔・元内閣法制局長官は3点にわたって戦争法案の問題点を指摘。①政府は個別的・集団的自衛権を「自衛権」として並列に議論しているが、両者には本質的な差がある②最高裁砂川判決を法案の「ごうけんせい」の根拠にしているが、弁護士や裁判官は集団的自衛権の合憲性の担保にならないことに全く異論はない③自衛隊に海外活動で「非戦闘地域」を廃止しようとしているが、この区分は、現場の自衛官に憲法上の判断をさせないようにしたもの。「非戦闘地域」の廃止は極めて危険であり、国会での徹底審議を求めました。

長谷部恭男・早稲田大学教授は「法案は違憲であり決着している」とのべ、廃案を要求。柳沢協二・元内閣官房副長官補は「論点が尽くされていない」とのべ、強行採決に反対しました。

戦争法案NO！大集会 全国と連帯20,000人

14日、戦争法案の採決強行反対、法案廃案を求め、日比谷野外音楽堂で大集会が開かれ、2万人を超える人が参加しました。（主催：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会）

安全保障関連法案に反対する学者の会の佐藤学氏、作家の落合恵子氏、真宗大谷派東本願寺の寺田正寛氏、日本弁護士連合会の山岸良太・憲法問題対策本部長代行がゲストスピーチしました。政党からは、民主党の枝野幸男幹事長、日本共産党の山下芳生書記局長、社



民党の福島瑞穂副党首、生活の主濱了副代表があいさつしました。

集会の最後に実行委員会の高田健氏が行動提起。「2万を超える人たちは廃案を求める全国の民衆を代表しています。それを確信にして、今日をスタートに明日から数万人の国会前座り込みと、全国のたたかいで廃案の意思を示そう」との呼びかけに、会場からの参加者もプラカードをかかげ応えました。

集会と同時並行でスタートした国会請願デモは、最後の行進者が出るまでに3時間近くかかりました。衆参議員面会所では、日本共産党、民主党、社民党の議員がデモ隊を出迎え、エールを交換しました。

単産・地方

【宮城県労連】 殺し殺される国にはしない



宮城県労連は14日、戦争法案の廃案を訴える昼休み緊急デモを呼びかけ、90人が参加しました。

デモは、南北にのびる仙台市内の商店街を、北端から出発するコースと、南端から出発するコースに分かれ、「憲法違反の戦争法案は認めないぞ」「人を殺し殺される国にするな」とアピールしました。

集会では、県労連の安藤満議長が「どんなに時間をかけて議論しても、違憲は違憲で変わらない。今すべきは廃案にすることだ」と訴えました。

記事、写真：しんぶん赤旗7月15日より

採決強行NO!の横断幕をかかげる県労連のみなさん

【兵庫労連】 危険な法案 絶対に粉砕

神戸市で14日正午過ぎ、憲法共同センターや弁護士9条の会などが主催するパレードが行われ、140人が参加しました。兵庫県弁護士会が協賛しました。

兵庫県憲法会議代表幹事の和田進神戸大学名誉教授は、戦争法案の背景に日米安保と、日本を全面的な軍事活動に組み込むアメリカの狙いがあることを強調し「危険な法案を絶対に粉砕する固い決意で最後までがんばりたい」とのべました。

兵庫県弁護士会の後藤玲子弁護士は「辺野古のみなさんと連帯してがんばりたい」と訴えました。

記事、写真：しんぶん赤旗7月15日より

横断幕を持つ兵庫労連・津川知久議長（右端）



お知らせ

憲法宣伝用チラシ版下（PDF）

憲法共同センターは、特別委員会の強行採決を受け宣伝用のチラシ版下を作成します。17日（金）夕方配信、ダウンロードできるように作成をすすめています。

* 憲法共同センター ホームページ <http://www.kyodo-center.jp/>

戦争法案 NO! 行動予定

※主催団体名のないものは総がかり行動実行委員会主催です。

15日(水)

- ◆戦争法案廃案！強行採決反対！国会前座り込み行動 13～17時＊国会正門前
- ◆戦争法案廃案！強行採決反対！国会正門前大集会 18時半～20時 国会正門前

16日(木)

- ◆戦争法案廃案！強行採決反対！国会前座り込み行動 13～17時＊国会正門前
- ◆戦争法案廃案！強行採決反対！国会正門前大集会 18時半～20時 国会正門前（木曜連続行動＝第9回を兼ねる）

17日(金)

- ◆戦争法案廃案！強行採決反対！国会前座り込み行動 13～17時＊国会正門前
- ◆戦争法案廃案！強行採決反対！国会正門前大集会 18時半～20時 国会正門前

21日(火)

- ◆毎週火曜日いっせい宣伝行動 全国各地
＊憲法共同センターは、18時から都内8カ所
(新宿東口・茗荷谷駅・巢鴨駅・西新橋1丁目交差点・四谷駅・上野マルイ前・御茶ノ水駅・大塚駅)

22日(水)

主催：国民大運動実行委員会など3団体

- ◆定例国会行動 12:15～13時 衆院第2議員会館前

23日(木)

- ◆戦争法案廃案！強行採決反対！第10回国会前木曜連続行動 衆院第2議員会館前 18時半～19時半
＊全労連など憲法共同センターは参院議員会館側

24日(金)

- ★中央行動 主催：春闘共闘・全労連

12:15～ 決起集会（日比谷野音）
13:15～ 厚労省前・人事院前 要求行動
14:30～ 国会請願デモ
15:30～ 議員要請（戦争法案・派遣法）など

↓ ↓ ↓

- ★安倍政権 NO! 0724大行動 主催：安倍政権NO! ☆実行委員会

18:30～19:30 日比谷野音集会
19:00～21:00 官邸包囲・官邸抗議

26日(日)

- ◆戦争法案廃案！国会包囲行動 14時～15時半 国会周辺

28日(火)

- ◆戦争法案廃案！強行採決反対！7・14大集会・国会請願デモ
＊集会＝18時半～ 日比谷野音 ＊集会と並行して国会請願デモ＝18時45分出発

30日(木)

- ◆戦争法案廃案！強行採決反対！第10回国会前木曜連続行動 衆院第2議員会館前 18時半～19時半
＊全労連など憲法共同センターは参院議員会館側